




Microsoft Windows 向け HP Operations Manager 9.0
用 Dell Smart Plug-in バージョン 4.0
ユーザーズガイド



メモ、注意、警告

-  **メモ:** コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。
-  **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。
-  **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

著作権 © 2015 Dell Inc. 無断転載を禁じます。 この製品は、米国および国際著作権法、ならびに米国および国際知的財産法で保護されています。Dell[®]、およびデルのロゴは、米国および/またはその他管轄区域における Dell Inc. の商標です。本書で使用されているその他すべての商標および名称は、各社の商標である場合があります。

2014 - 12

Rev. A01

目次

Microsoft Windows 向け HPOM 用 Dell SPI について	5
Dell SPI バージョン 4.0 の新機能	6
Dell SPI の主要機能と利点	8
HPOM コンソールに導入された Dell SPIv4.0	11
Dell Smart Plug-in ポリシー	12
Smart Plug-in ポリシーの導入	15
対応オペレーティングシステム	16
管理サーバー.....	16
管理下ノード.....	16
Dell Smart Plug-in (SPI) 機能の使用	18
Dell デバイスの分類.....	18
Dell デバイスの正常性の監視.....	19
Dell Connections License Manager の監視.....	22
Dell デバイスからの SNMP トラップの処理.....	22
Dell SPI トラップメッセージの重要度について.....	22
SNMP トラップに基づいた重大度伝達.....	23
自動承認トラップ.....	23
手動承認トラップ.....	23
Dell コンソールの起動.....	24
サービスからの Dell コンソールの起動.....	26
ツールからの Dell コンソールの起動.....	26
ノードからの Dell コンソールの起動.....	27
アラートメッセージからの Dell コンソールの起動.....	27
Dell デバイスの関連性.....	27
Dell サーバーの DRAC/MC デバイスとの関連付け.....	28
Dell サーバーの CMC デバイスとの関連付け.....	28
Dell サーバーの VRTX CMC デバイスとの関連付け.....	28
Dell サーバーの FX2 CMC デバイスとの関連付け.....	29
Dell EqualLogic ブレードアレイの CMC デバイスとの関連付け.....	29
ブレード IO (Dell M シリーズスイッチ) と CMC デバイスとの関連性.....	29
応答のない Dell デバイス.....	30
応答のない Dell デバイスの表示.....	30
サポート技術情報記事の表示.....	30
KB 記事を表示するには、次の手順を実行します。.....	30
Dell Smart Plug-in (SPI) のトラブルシューティング	31
インストーラの起動に時間がかかる.....	31
DellSPIConfigUtility がエラーを表示する.....	31
SNMP トラップメッセージが作成されない.....	31

DNS キャッシュのエラーにより、SNMP トラップが間違ったノードで受信される.....	31
Dell デバイス用にグローバルシステムステータスが取得されない.....	32
Dell SPI 修復操作後、トラップ関連機能が動作しない.....	32
関連文書およびリソース.....	33
その他の必要マニュアル.....	33
デルへのお問い合わせ.....	33

Microsoft Windows 向け HPOM 用 Dell SPI について

Microsoft Windows 向け Hewlett Packard Operations Manager (HPOM) 9.0 用 Dell Smart Plug-in (SPI) バージョン 4.0 は、HPOM によって管理される環境における Dell サーバー、ストレージ、およびネットワークインフラストラクチャを管理するための機能を提供することにより、データセンター管理を可能にします。Dell SPI は、トラブルシューティング、設定、または管理アクティビティを実施するための Dell デバイスおよびその他 Dell ツールのコンソール起動もサポートします。

HPOM 用の Dell SPI では、次の Dell デバイスがサポートされます。

- Dell PowerEdge 第 9 世代 (9G) ~ 第 12 世代 (12G) サーバー
- Dell Remote Access Controller 5 (DRAC 5) 、 Integrated Dell Remote Access Controller 6 (iDRAC 6) 、 Integrated Dell Remote Access Controller 7 (iDRAC 7)
- Dell PowerEdge 1955 シャーシ (DRAC/MC) 、 Dell PowerEdge M1000e (CMC) 、 Dell PowerEdge VRTX (VRTX CMC) 、 および Dell PowerEdge FX2 (FX2 CMC)
- Dell Compellent ストレージアレイ、Dell PowerVault MD ストレージアレイ、Dell EqualLogic PS シリーズ ストレージアレイ、および Dell PowerVault NX 第 9 世代 (9G) ~ 第 12 世代 (12G) ストレージアレイ
- Dell ネットワークスイッチ (S シリーズ、M シリーズ、Z シリーズ、8000 シリーズ、および 8100 シリーズ)

HPOM への Dell SPI の統合によって、HPOM で Microsoft Windows 向けに分類されている Dell デバイスの可用性の監視に HPOM コンソールを使用することができます。

 **メモ:** 本書には、Microsoft Windows 向け Hewlett Packard Operations Manager (HPOM) 9.0 用 Dell Smart Plug-in (SPI) バージョン 4.0 のインストールに必要な前提条件および対応ソフトウェアについての情報が説明されています。Microsoft Windows 向け Hewlett Packard Operations Manager (HPOM) 9.0 用 Dell Smart Plug-in (SPI) バージョン 4.0 の本バージョンを、そのリリース日から長期間経過した後でインストールする場合は、dell.com/support/manuals で本書のアップデートバージョンの有無をチェックしてください。

Dell SPI バージョン 4.0 の新機能

次の表は、Dell SPI バージョン 4.0 の新機能と機能性をリストしています。

表 1. 新機能と機能性

新機能	機能性
分類	<p>次のデバイスを分類します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Dell PowerEdge VRTX Chassis Management Controller (VRTX CMC) および Dell PowerEdge FX2 Chassis Management Controller (FX2 CMC) を Dell シャーシ下に分類 • Dell サーバー (帯域内) および RAC をそれぞれの VRTX CMC で分類 • Dell EqualLogic ブレードアレイをそれぞれの Dell シャーシ下に分類 • Dell PowerVault NX ストレージアレイと Dell Compellent ストレージアレイを Dell ストレージ下に分類 • Dell ネットワークスイッチ (S シリーズ、M シリーズ、Z シリーズ、8000 シリーズ、および 8100 シリーズ) を Dell ネットワークスイッチ下に分類 • M シリーズのスイッチをそれぞれのシャーシ I/O モジュール下に分類
監視	<p>次のデバイスを監視します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Dell シャーシ (VRTX CMC および FX2 CMC) • Dell Compellent ストレージアレイ • Dell PowerVault MD34603860f3860i ストレージアレイ • Dell ネットワークスイッチ (S シリーズ、M シリーズ、Z シリーズ、8000 シリーズ、および 8100 シリーズ)
アラートの表示と監視	<p>電源装置、電圧、温度などのデバイス固有コンポーネントのステータス変化に関する次の Dell デバイスからのアラートを表示および監視します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • FX2 CMC • VRTX CMC • Dell PowerVault MD ストレージアレイ • Dell Compellent ストレージアレイ • Dell PowerVault NX ストレージアレイ • Dell ネットワークスイッチ (S シリーズ、M シリーズ、Z シリーズ、8000 シリーズ、および 8100 シリーズ)
トラップベースの正常性監視	<p>次の Dell デバイスのトラップベースの正常性監視を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> • FX2 CMC • VRTX CMC • Dell PowerVault MD ストレージアレイ • Dell Compellent ストレージアレイ • Dell PowerVault NX ストレージアレイ • Dell ネットワークスイッチ (S シリーズ、M シリーズ、Z シリーズ、8000 シリーズ、および 8100 シリーズ)
コンソールとツールの起動	<p>Dell デバイスの表示、監視、設定、導入、またはアップデートのために次の Dell コンソールおよびツールを起動します。</p>

新機能	機能性
	<ul style="list-style-type: none"> • Dell PowerEdge VRTX CMC および FX2 CMC 向けの CMC コンソール • Dell Compellent ストレージアレイ向けの Dell Compellent Storage Manager コンソール • Dell Compellent ストレージアレイ向けの Dell Compellent Enterprise Manager クライアントコンソール • Dell 8000 シリーズスイッチおよび Dell 8100 シリーズスイッチ向けの OpenManage Switch Administrator コンソール • Dell ネットワークスイッチ (S シリーズ、M シリーズ、Z シリーズ、8000 シリーズ、および 8100 シリーズ) 向けの Dell OpenManage Network Manager コンソール • Dell ネットワークスイッチ (S シリーズ、M シリーズ、Z シリーズ、8000 シリーズ、および 8100 シリーズ) 向けの Dell Switch Telnet ツール
サポート技術情報記事	<p>Dell Compellent ストレージアレイ、Dell PowerVault MD ストレージアレイ、およびネットワークスイッチ (S シリーズ、M シリーズ、Z シリーズ、8000 シリーズ、および 8100 シリーズ) を除く、アラート関連のサポート技術情報記事です。</p>

Dell SPI の主要機能と利点

Dell SPI バージョン 4.0 は、Dell デバイスの管理のために次の機能を提供します。

表 2. 機能と機能性

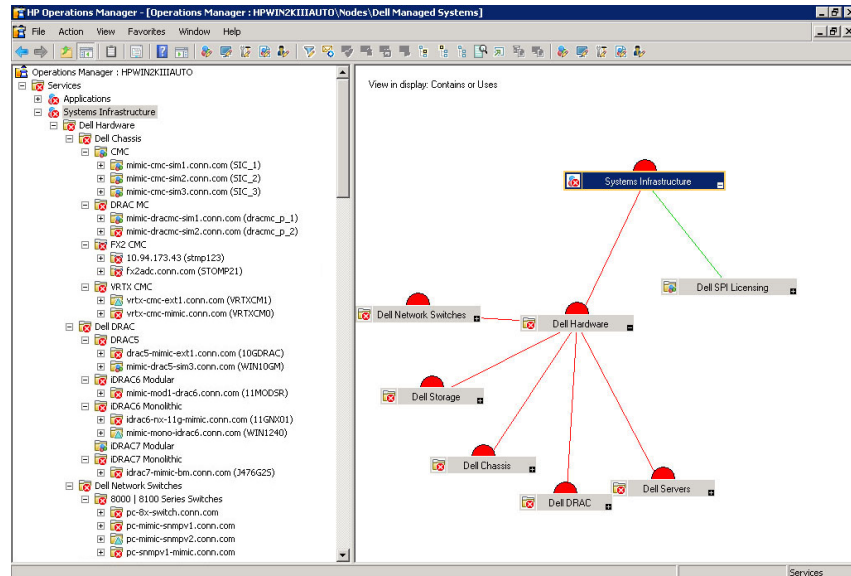
機能	機能性
分類	<p>Dell デバイスを分類して、HPOM コンソールに次の階層を作成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> サービス → サービスインフラストラクチャ 階層下の Dell ハードウェア および Dell SPI ライセンス ノード 階層下の Dell 管理下システム ツール 階層下の Dell ツール ポリシー管理 → ポリシーグループ 階層下の Dell デバイス用 SPI <p>Dell デバイス（管理下ノードまたは外部ノード）は、それぞれの階層下で、Dell サーバー、Dell DRAC、Dell シャーシ、Dell ストレージ、および Dell ネットワークスイッチのいずれかとして分類されます。詳細については「Dell デバイスの自動グループ化」を参照してください。</p>
グローバル正常性管理	<p>Dell ハードウェア サービスグループ下でグループ化された Dell デバイスのグローバルシステム正常性を定期的に監視します。詳細については「Dell デバイスの正常性の監視」を参照してください。</p>
SNMP トラップ監視	<p>Dell デバイス上で実行されている Dell デバイス Simple Network Management Protocol (SNMP) エージェントによって生成された SNMP v1 および v2 トラップを処理し、これらのデバイス用に正常性メッセージを生成します。詳細については「Dell デバイスからの SNMP トラップの処理」を参照してください。</p>
Dell Remote Access Controller コンソール（帯域内）の起動	<p>分類された Dell PowerEdge サーバーまたは Dell PowerVault NX ストレージアレイから Dell Remote Access Controller (DRAC) コンソール を起動して、HPOM コンソールで DRAC (DRAC5、iDRAC6、または iDRAC7) デバイスを表示、設定、またはトラブルシューティングします。詳細については「Dell コンソールの起動」を参照してください。</p>
OpenManage Server Administrator (OMSA) コンソールの起動	<p>分類された Dell PowerEdge サーバーまたは Dell PowerVault NX ストレージアレイから OpenManage Server Administrator コンソール を起動して、Windows または Linux オペレーティングシステムを実行する Dell サーバー、または Windows オペレーティングシステムを実行する Dell PowerVault NX ストレージアレイをトラブルシューティングします。詳細については「Dell コンソールの起動」を参照してください。</p>
Open Manage Server Administrator ウェブサーバーコンソールの起動	<p>ESXi オペレーティングシステムを実行する分類された Dell PowerEdge サーバー、または Windows オペレーティングシステムを実行する分類された Dell PowerVault NX ストレージア</p>

機能	機能性
	レイから Server Administrator Web Server コンソールを起動して、Dell サーバーを表示、設定、またはトラブルシューティングします。詳細については「 Dell コンソールの起動 」を参照してください。
DRAC コンソールの起動	分類された Dell DRAC (DRAC5、iDRAC6、および iDRAC7) から DRAC コンソール を起動して、HPOM コンソールで DRAC デバイスを表示、設定、またはトラブルシューティングします。詳細については「 Dell コンソールの起動 」を参照してください。
OpenManage Server Administrator コンソールの起動	分類された iDRAC7 (帯域外サーバー) から OpenManage Server Administrator コンソールを起動して、HPOM コンソールで Dell PowerEdge サーバーまたは Dell PowerVault NX ストレージアレイを表示、設定、またはトラブルシューティングします。詳細については「 Dell コンソールの起動 」を参照してください。
シャーシ管理コントローラ (CMC) コンソールの起動	分類された Dell シャーシ (CMC、VRTX CMC、または FX2 CMC) から CMC コンソール を起動して、HPOM コンソールで Dell シャーシデバイスを表示、設定、またはトラブルシューティングします。詳細については「 Dell コンソールの起動 」を参照してください。
Dell Remote Access Controller/Modular Chassis (DRAC MC) コンソールの起動	分類された Dell DRAC/MC から DRAC MC コンソール を起動して、HPOM コンソールでデバイスを表示、設定、またはトラブルシューティングします。詳細については「 Dell コンソールの起動 」を参照してください。
EqualLogic Group Manager コンソールの起動	分類された Dell EqualLogic PS-Series ストレージアレイから EqualLogic グループマネージャコンソール を起動して、HPOM コンソールで Dell EqualLogic デバイスを表示、設定、またはトラブルシューティングします。詳細については「 Dell コンソールの起動 」を参照してください。
PowerVault MD Storage Manager コンソールの起動	分類された Dell PowerVault ストレージアレイから MD Storage Manager コンソールを起動して、HPOM コンソールでデバイスを表示、設定、またはトラブルシューティングします。詳細については「 Dell コンソールの起動 」を参照してください。
Dell Compellent Storage Manager コンソールの起動	分類された Dell Compellent ストレージアレイから Dell Compellent Storage Manager コンソールを起動して、HPOM コンソールでデバイスを表示、設定、またはトラブルシューティングします。詳細については「 Dell コンソールの起動 」を参照してください。
Dell Compellent Enterprise Manager クライアントコンソールの起動	分類された Dell Compellent ストレージアレイから Dell Compellent Enterprise Manager クライアントコンソール を起動して、HPOM コンソールで Dell Compellent デバイスを表示、設定、またはトラブルシューティングします。詳細については「 Dell コンソールの起動 」を参照してください。

機能	機能性
Dell OpenManage Switch Administrator コンソールの起動	分類された Dell 8000 または Dell 8100 シリーズスイッチから Dell OpenManage Switch Administrator コンソール を起動して、HPOM コンソールで Dell ネットワークスイッチを表示、設定、またはトラブルシューティングします。詳細については「 Dell コンソールの起動 」を参照してください。
Dell OpenManage Network Manager コンソールの起動	分類された Dell ネットワークスイッチ (S シリーズ、M シリーズ、Z シリーズ、8000 シリーズ、または 8100 シリーズ) から Dell OpenManage Network Manager コンソール を起動して、HPOM コンソールで Dell ネットワークスイッチを設定またはトラブルシューティングします。詳細については「 Dell コンソールの起動 」を参照してください。
Dell Switch Telnet ツールの起動	分類された Dell ネットワークスイッチ (S シリーズ、M シリーズ、Z シリーズ、8000 シリーズ、または 8100 シリーズ) から Dell Switch Telnet ツール を起動して、HPOM コンソールで Dell ネットワークスイッチを設定またはトラブルシューティングします。詳細については「 Dell コンソールの起動 」を参照してください。
OpenManage Essentials (OME) コンソールの起動	分類された Dell デバイスから OpenManage Essentials コンソール を起動して、HPOM コンソールで Dell デバイスを表示、設定、またはトラブルシューティングします。詳細については「 Dell コンソールの起動 」を参照してください。
OpenManage Power Center (OMPC) コンソールの起動	分類された Dell デバイスから OpenManage Power Center コンソール を起動して、管理コンソール経由でデータセンターの電力消費と温度を監視および管理します。詳細については「 Dell コンソールの起動 」を参照してください。
保証情報レポートの起動	分類された Dell デバイスから 保証レポート を起動して、HPOM コンソールでそのデバイスの保証情報を取得します。詳細については「 Dell コンソールの起動 」を参照してください。
Dell Connections Manager コンソールの起動	Dell Connections License Manager コンソール を起動して、HPOM コンソールで使用中ライセンスの数を表示します。詳細については「 Dell コンソールの起動 」を参照してください。
Dell デバイスの関連性	Dell EqualLogic ブレードアレイ、モジュラーサーバーとそれらに対応する RAC、および Dell M シリーズネットワークスイッチを、それぞれのシャーシに関連付けます。詳細については「 Dell デバイスの関連性 」を参照してください。
応答のない Dell デバイス	到達不能の Dell デバイスを 応答のない Dell デバイス として分類します。詳細については「 応答のない Dell デバイス 」を参照してください。
Knowledge Base (KB) の記事	アラート状態の概要、原因、および解決手順に関する情報を掲載したサポート技術情報記事を表示します。詳細については「 サポート技術情報記事の表示 」を参照してください。

HPOM コンソールに導入された Dell SPlv4.0

次のスクリーンショットは、HPOM 用 Dell SPlv4.0 コンソールを示しています。



The screenshot displays the HP Operations Manager interface showing a list of nodes and their associated services. The table below represents the data shown in the screenshot.

Severity	Duplicates	S	U	I	A	O	N	Received	Created	Service
Normal	-	X	-	-	-	-	-	2/25/2014 2:31:31 AM	2/25/2014 2:31:31 AM	compellent_min...
Normal	-	X	-	-	-	-	-	2/25/2014 2:31:31 AM	2/25/2014 2:31:31 AM	mimic-dracmc-sl...
Critical	-	X	-	-	-	-	-	2/25/2014 2:31:33 AM	2/25/2014 2:31:33 AM	f10-mimic-sser...
Normal	-	X	-	-	-	-	-	2/25/2014 2:31:33 AM	2/25/2014 2:31:33 AM	compellent-mini...
Critical	-	X	-	-	-	-	-	2/25/2014 2:31:34 AM	2/25/2014 2:31:34 AM	mimic-dracmc-sl...
Critical	-	X	-	-	-	-	-	2/25/2014 2:31:35 AM	2/25/2014 2:31:35 AM	f10-mimic-sser...
Critical	-	X	-	-	-	-	-	2/25/2014 2:31:36 AM	2/25/2014 2:31:36 AM	fx2-mimic-ext1...
Normal	-	X	-	-	-	-	-	2/25/2014 2:31:37 AM	2/25/2014 2:31:37 AM	f10-mimic-sser...
Normal	-	X	-	-	-	-	-	2/25/2014 2:31:38 AM	2/25/2014 2:31:38 AM	mimic-mod-lin...
Critical	-	X	-	-	-	-	-	2/25/2014 2:31:40 AM	2/25/2014 2:31:40 AM	f10-s-series3.c...
Warning	-	X	-	-	-	-	-	2/25/2014 2:31:40 AM	2/25/2014 2:31:40 AM	VRTX-CMC-ext1...
Critical	-	X	-	-	-	-	-	2/25/2014 2:31:42 AM	2/25/2014 2:31:42 AM	idrac7-rx3000...
Warning	-	X	-	-	-	-	-	2/25/2014 2:31:43 AM	2/25/2014 2:31:43 AM	f10-zseries-sm...
Warning	-	X	-	-	-	-	-	2/25/2014 2:31:43 AM	2/25/2014 2:31:43 AM	mimic-mono-dr...
Critical	-	X	-	-	-	-	-	2/25/2014 2:31:43 AM	2/25/2014 2:31:43 AM	VRTX-CMC-mimic...
Critical	-	X	-	-	-	-	-	2/25/2014 2:31:44 AM	2/25/2014 2:31:44 AM	idrac7-mimic-rx...
Warning	-	X	-	-	-	-	-	2/25/2014 2:31:45 AM	2/25/2014 2:31:45 AM	switch-z-serie...
Critical	-	X	-	-	-	-	-	2/25/2014 2:31:45 AM	2/25/2014 2:31:45 AM	idrac7-mimic-bm...
Normal	-	X	-	-	-	-	-	2/25/2014 2:31:46 AM	2/25/2014 2:31:46 AM	mimic-drac5-sim...
Critical	-	X	-	-	-	-	-	2/25/2014 2:31:47 AM	2/25/2014 2:31:47 AM	wiwi-stor2008.c...
Warning	-	X	-	-	-	-	-	2/25/2014 2:31:47 AM	2/25/2014 2:31:47 AM	f10m.conn.com...
Critical	-	X	-	-	-	-	-	2/25/2014 2:31:48 AM	2/25/2014 2:31:47 AM	mimic-idrac7-4n...

Dell Smart Plug-in ポリシー

Dell SPI は、次のポリシーで構成されます。

1. Dell ハードウェアの自動グループ化ポリシー
2. Dell デバイスの汎用トラップポリシー
3. Dell Connections License Manager スケジュール済みステータスポーリング
4. Dell サーバー
 - Dell DRAC およびシャーシスケジュール済みステータスポーリング
 - Dell DRAC およびシャーシトラップ
 - Dell DRAC およびシャーシトラップ (手動確認)
 - Dell 帯域外サーバートラップ
 - Dell 帯域外サーバートラップ (手動承認)
 - Dell サーバースケジュール済みステータスポーリング
 - Dell サーバートラップ
 - Dell サーバートラップ (手動承認)
5. Dell ストレージ
 - Dell Compellent ストレージアレイトラップ
 - Dell Compellent ストレージアレイトラップ (手動確認)
 - Dell Compellent ストレージアレイのスケジュール済みステータスポーリング
 - Dell EqualLogic アレイスケジュール済みステータスポーリング
 - Dell EqualLogic トラップ
 - Dell EqualLogic トラップ (手動確認)
 - Dell MD ストレージアレイスケジュール済みステータスポーリング
 - Dell PowerVault MD ストレージアレイトラップ (手動確認)
 - Dell PowerVault NX ストレージアレイスケジュール済みステータスポーリング
6. Dell スイッチ
 - Dell 8000 | 8100 ネットワークスイッチのスケジュールされたステータスポーリング
 - Dell 8000 | 8100 ネットワークスイッチトラップ (手動確認)
 - Dell 8000 | 8100 ネットワークスイッチトラップ
 - Dell Enterprise シリーズスイッチトラップ (手動確認)
 - Dell Enterprise シリーズスイッチのスケジュール済みステータスポーリング

表 3. ポリシーファイルおよびその説明

ポリシーファイル	説明
Dell ハードウェアの自動グループ化ポリシー	すべての管理下および外部ノードを分類し、対応 Dell サーバー、DRAC、シャーシ、ストレージ、およびネットワークスイッチを識別して、HPOM コンソールにある サービス 階層下の Dell ハードウェア 下、および ノード 階層下の Dell 管理下システム 下それぞれで、これらをグループ化します。
Dell デバイスの一般的なトラップ	Dell デバイスによって生成された汎用 SNMPv2 トラップを処理し、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。これはトラップの自動相関をサポートします。

ポリシーファイル	説明
Dell Connections License Manager スケジュール済みステータスポーリング	Dell Connections License Manager (DCLM) の正常性とライセンスの可用性を定期的にポーリングし、DCLM 設定パラメータを検証して、対応するステータス情報を HPOM コンソールに提供します。
Dell DRAC およびシャーシスケジュール済みステータスポーリング	サービス階層下の Dell ハードウェア にグループ化された DRAC およびシャーシデバイスを定期的にポーリングし、グローバルシステム正常性ステータス情報を取得します。
Dell DRAC およびシャーシトラップ	DRAC (DRAC5 または iDRAC6)、およびシャーシ (DRAC/MC、CMC、VRTX CMC、または FX2 CMC) によって生成された SNMP トラップを処理し、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。これはトラップの自動相関を実行します。
Dell DRAC およびシャーシトラップ (手動確認)	DRAC (DRAC5 または iDRAC6)、およびシャーシ (DRAC/MC、CMC、VRTX CMC、または FX2 CMC) によって生成された SNMP トラップを処理し、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。これらのメッセージは手動で承認する必要があります。
Dell 帯域外サーバートラップ	Dell 帯域外サーバ (iDRAC7) によって生成された SNMP トラップを処理し、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。これは、メッセージの自動相関をサポートします。
Dell 帯域外サーバートラップ (手動確認)	Dell 帯域外サーバ (iDRAC7) によって生成された SNMP トラップを処理し、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。これらのメッセージは手動で承認する必要があります。
Dell サーバースケジュール済みステータスポーリング	サービス階層下の Dell ハードウェア にグループ化された Dell PowerEdge サーバと Dell 帯域外サーバ (iDRAC7) の両方を定期的にポーリングし、HPOM コンソールにグローバルシステム正常性ステータス情報を提供します。
Dell サーバートラップ	このポリシーは、Dell PowerEdge サーバと Dell PowerVault NX ストレージアレイ上の Dell OpenManage Server Administrator (OMSA) と Dell OpenManage Storage Management (OMSS) エージェントによって生成された SNMP トラップを処理し、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。このポリシーはトラップの自動相関をサポートします。
Dell サーバートラップ (手動承認)	Dell PowerEdge サーバと Dell PowerVault NX ストレージアレイ上の Dell OpenManage Server Administrator (OMSA) と Dell OpenManage Storage Management (OMSS) エージェントによって生成された SNMP トラップを処理し、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。これらのメッセージは手動で承認する必要があります。
Dell Compellent ストレージアレイのスケジュール済みステータスポーリング	サービス階層下の Dell ハードウェア にグループ化された Dell Compellent ストレージアレイを定期的にポーリングし、HPOM コンソールにグローバルシステム正常性ステータス情報を提供します。
Dell Compellent ストレージアレイトラップ	Dell Compellent ストレージアレイによって生成された SNMP トラップを処理し、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。これはメッセージの自動相関をサポートします。
Dell Compellent ストレージアレイトラップ (手動確認)	Dell Compellent ストレージアレイによって生成された SNMP トラップを処理し、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。これらのメッセージは手動で承認する必要があります。
Dell EqualLogic アレイスケジュール済みステータスポーリング	サービス階層下の Dell ハードウェア にグループ化された EqualLogic PS シリーズストレージアレイを定期的にポーリングし、HPOM コンソールにグローバルシステム正常性ステータス情報を提供します。

ポリシーファイル	説明
Dell EqualLogic トラップ	Dell EqualLogic PS シリーズストレージアレイによって生成された SNMP トラップを処理し、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。これはメッセージの自動相関をサポートします。
Dell EqualLogic トラップ (手動確認)	Dell EqualLogic PS シリーズストレージアレイによって生成された SNMP トラップを処理して、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。これらのメッセージは手動で承認する必要があります。
Dell MD ストレージアレイスケジュール済みステータスポーリング	サービス階層下の Dell ハードウェア にグループ化された Dell PowerVault MD ストレージアレイを定期的にポーリングし、HPOM コンソールにグローバルシステム正常性ステータス情報を提供します。
Dell PowerVault MD ストレージアレイトラップ (手動確認)	Dell 管理下システム 下でグループ化された Dell PowerVault MD ストレージアレイ用に Dell Modular Disk Storage Manager (MDSM) によって生成された SNMP トラップを処理し、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。このポリシーはトラップを相関しません。これらのメッセージは手動で承認する必要があります。
Dell PowerVault NX ストレージアレイスケジュール済みステータスポーリング	サービス階層下の Dell ハードウェア にグループ化された Dell PowerVault NX ストレージアレイを定期的にポーリングし、HPOM コンソールにグローバルシステム正常性ステータス情報を提供します。
Dell 8000 8100 ネットワークスイッチのスケジュールされたステータスポーリング	サービス階層下の Dell ハードウェア にグループ化された Dell 8000 シリーズおよび 8100 シリーズネットワークスイッチを定期的にポーリングし、HPOM コンソールにグローバルシステム正常性ステータス情報を提供します。
Dell 8000 8100 ネットワークスイッチトラップ	Dell 8000 シリーズまたは 8100 シリーズネットワークスイッチからの SNMP トラップを処理し、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。これはメッセージの自動相関をサポートします。
Dell 8000 8100 ネットワークスイッチトラップ (手動確認)	Dell 8000 シリーズまたは 8100 シリーズネットワークスイッチからの SNMP トラップを処理し、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。これらのメッセージは手動で承認する必要があります。
Dell Enterprise スイッチのスケジュール済みステータスポーリング	サービス階層下の Dell ハードウェア にグループ化された Dell M シリーズ、S シリーズ、および Z シリーズスイッチなどの Dell Enterprise スイッチを定期的にポーリングし、HPOM コンソールにグローバルシステム正常性ステータス情報を提供します。
Dell Enterprise シリーズスイッチトラップ (手動確認)	Dell M シリーズ、S シリーズ、および Z シリーズスイッチなどの Dell Enterprise スイッチからの SNMP トラップを処理し、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。これらのメッセージは手動で承認する必要があります。

Smart Plug-in ポリシーの導入

次の Dell ポリシーは、Dell SPI をインストールし、デフォルトスケジュールに従って実行するときに、管理サーバー上に自動で導入されます。

- Dell ハードウェアの自動グループ化ポリシー
- Dell デバイス汎用トラップ
- Dell Connections License Manager のスケジュール済みステータスポーリング
- Dell サーバートラップ
- Dell サーバーのスケジュール済みステータスポーリング
- Dell 帯域外サーバートラップ
- Dell DRAC およびシャーシトラップ
- Dell DRAC およびシャーシのスケジュール済みステータスポーリング
- Dell Compellent ストレージアレイトラップ
- Dell Compellent ストレージアレイのスケジュール済みステータスポーリング
- Dell EqualLogic トラップ
- Dell EqualLogic アレイのスケジュール済みステータスポーリング
- Dell MD ストレージアレイのスケジュール済みステータスポーリング
- Dell PowerVault MD ストレージアレイトラップ (手動承認)
- Dell PowerVault NX ストレージのアレイスケジュール済みステータスポーリング
- Dell 8000 | 8100 ネットワークスイッチトラップ
- Dell 8000 | 8100 ネットワークスイッチのスケジュール済みステータスポーリング
- Dell Enterprise シリーズスイッチトラップ (手動承認)
- Dell Enterprise シリーズスイッチのスケジュール済みステータスポーリング

Dell SPI ポリシーは、Dell SPI インストール後に手動で導入できます。

手動でポリシーを展開するには次の手順を実行します。

1. HPOM コンソールを起動し、**ポリシー管理** → **ポリシーグループ** → **Dell デバイス用 SPI** と移動します。
2. 右クリックしてから **すべてのタスク** → **展開先** と選択します。
ポリシーの展開先画面が表示されます。
3. 管理サーバーを選択し、**OK** をクリックします。



メモ: ポリシーは、管理下ノードではなく、管理サーバーのみに展開するようにしてください。



メモ: 導入できるポリシーは一度に1つのみです。つまり、管理サーバーには自動承認トラップまたは手動承認トラップのどちらかしか導入できません。

対応オペレーティングシステム

管理サーバーおよび管理下ノードでは、次のオペレーティングシステムがサポートされています。

管理サーバー

次の表は、管理サーバーでサポートされるオペレーティングシステムの一覧です。

表 4. 管理サーバーでサポートされるオペレーティングシステム

Windows
Windows Server 2012
Windows Server 2008 R2 SP1
Windows Server 2008 R2

管理サーバーでサポートされるオペレーティングシステムについての詳細は、『HP Operations Manager 9.0 for Windows インストールガイド』を参照してください。

管理下ノード

次の表は、管理下ノードでサポートされるオペレーティングシステムの一覧です。

表 5. 管理下ノードでサポートされているオペレーティングシステム

ESXi	Windows	Linux
VMware ESXi 5.1 サーバー	Windows Server 2012 R2	Red Hat Enterprise Linux 6.5 (64 ビット)
VMware ESXi 5.0 U1 サーバー	Windows Server 2012	Red Hat Enterprise Linux 6.3 (64 ビット)
VMware ESXi 5.0 P1 サーバー	Windows Small Business Server 2011 Standard	Red Hat Enterprise Linux 6.0 (64 ビット)
VMware ESXi 4.1 U3 サーバー	Windows Small Business Server 2011 Essentials	Red Hat Enterprise Linux 6.0 SP1 (64 ビット)
VMware ESXi 4.1 U2 サーバー	Windows Essential Business Server 2008 SP1	Red Hat Enterprise Linux 5.9 (32 および 64 ビット)
VMware ESXi 4.1 U1 サーバー	Windows Server 2008 R2 SP1	Red Hat Enterprise Linux 5.5 (64 ビット)
VMware ESXi 4.1 サーバー	Windows Server 2008 R2	Red Hat Enterprise Linux 5.3 (64 ビット)
VMware ESXi 4.0 U3 サーバー	Windows Server 2008 HPC Edition R2 SP1	Red Hat Enterprise Linux 5 (64 ビット)
VMware ESXi 4.0 U2 サーバー	Windows Server 2008 HPC Edition R2	Red Hat Enterprise Linux 4.8 (32 および 64 ビット)
VMware ESXi 4.0 U1 サーバー	Windows Server 2008 x86	Red Hat Enterprise Linux 4.7 (32 および 64 ビット)

ESXi	Windows	Linux
VMware ESXi 4.0 サーバー	Windows Small Business Server 2008 R2	SUSE Linux Enterprise サーバー 11 SP3 (64 ビット)
	Windows Small Business Server 2008 SP2	SUSE Linux Enterprise サーバー 11 SP2 (64 ビット)
	Windows Server 2008	SUSE Linux Enterprise サーバー 11 SP1 (64 ビット)
	Windows Small Business Server 2003 R2 SP2	SUSE Linux Enterprise サーバー 11 (64 ビット)
	Windows Storage Server 2003 R2 SP2	SUSE Linux Enterprise サーバー 10 SP4 (64 ビット)
	Windows Storage Server 2003	SUSE Linux Enterprise サーバー 10 SP3 (64 ビット)
	Windows Server 2003 R2 SP2	SUSE Linux Enterprise サーバー 10 SP2 (64 ビット)

Dell Smart Plug-in (SPI) 機能の使用

本章では、HP Operations Manager (HPOM) 管理サーバーに Dell SPI をインストールした後で実行できる様々な操作について説明しています。

Dell デバイスの分類

Dell ハードウェアの自動グループ化ポリシー はスケジュールされたタスクです。このポリシーは、デフォルトで毎週日曜日の午前および午後 4 時に実行されるようにスケジュールされています。このデフォルトスケジュールは、要件に応じて変更することができます。

サービス階層下での Dell デバイスの分類

HPOM コンソールの **サービス** で **システムインフラストラクチャ** → **Dell ハードウェア** をクリックして Dell デバイスを表示します。

自動グループ化ポリシーは、Dell PowerEdge サーバー、Dell DRAC、Dell シャーシ、Dell ストレージ、および Dell ネットワークスイッチを識別し、次の項にリストされているとおり、HPOM コンソールの **Dell ハードウェア** サービス階層下にそれらを分類します。

- HPOM コンソールにある **サービス** 階層の **Dell サーバー** 下に、Windows を実行する Dell PowerEdge サーバーには **Windows サーバー** サービスグループ、ESXi を実行する Dell PowerEdge サーバーには **ESXi サーバー** サービスグループ、Linux オペレーティングシステムを実行する Dell サーバーには **Linux サーバー** サービスグループを、<hostname (service tag)> と共に作成します。
- HPOM コンソールにある **サービス** 階層の **Dell DRAC** の下に、DRAC5 デバイスには **DRAC5** サービスグループ、iDRAC6 モジュラーデバイスには **iDRAC6 モジュラー** サービスグループ、iDRAC6 モノリシックデバイスには **iDRAC6 モノリシック** サービスグループ、iDRAC7 モジュラーデバイスには **iDRAC7 モジュラー** サービスグループ、iDRAC7 モノリシックデバイスには **iDRAC7 モノリシック** サービスグループを、<hostname (service tag)> と共に作成します。
- HPOM コンソールにある **サービス** 階層の **Dell シャーシ** の下に、DRAC/MC デバイスには **DRAC MC** サービスグループ、CMC デバイスには **CMC** サービスグループ、VRTX CMC デバイスには **VRTX CMC** サービスグループ、および FX2 CMC デバイスには **FX2 CMC** サービスグループを、<hostname (service tag)> と共に作成します。
- HPOM コンソールにある **サービス** 階層の **Dell ストレージ** の下に、Dell Compellent ストレージアレイには **Compellent ストレージアレイ** サービスグループ、Dell EqualLogic PS-Series ストレージアレイには **EqualLogic PS Series アレイ** サービスグループ、MD ストレージアレイには **PowerVault MD ストレージアレイ** サービスグループ、および Dell PowerVault NX ストレージアレイには **PowerVault NX ストレージアレイ** サービスグループを作成します。
- HPOM コンソールにある **サービス** 階層の **Dell ネットワークスイッチ** 下に、**M シリーズスイッチ**、**S シリーズスイッチ**、および **Z シリーズスイッチ** と、Dell 8000 シリーズおよび 8100 シリーズネットワークスイッチ用の **8000 | 8100 シリーズスイッチ** サービスグループを作成します。
- HPOM コンソールにある **サービス** 階層の **Dell SPI ライセンス** 下に、**Agent Free Server Monitoring v3** サービスグループを作成します。


ノード階層下での Dell デバイスの分類

HPOM にある **ノード** 階層下の **Dell 管理下システム** をクリックして、Dell デバイスを表示します。


自動グループ化ポリシーは、Dell サーバー、Dell DRAC、Dell シャーシ、Dell ストレージ、および Dell ネットワークスイッチを識別し、次の項にリストされているとおり、HPOM コンソールの **Dell 管理下システム** ノードグループ下にそれらを分類します。

- Dell サーバーと関連する **RAC** を、それらのハードウェア構成に従って次のカテゴリに分類します。
 - **Dell モジュラーサーバー**

- Dell モノリシックサーバー
- DRAC デバイスを、それらのハードウェア構成に従って次のカテゴリに分類します。
 - DRAC5
 - iDRAC6 モジュラー
 - iDRAC6 モノリシック
 - iDRAC7 モジュラー
 - iDRAC7 モノリシック
- Dell シャーシを、それらのハードウェア構成に従って次のカテゴリに分類します。
 - DRAC MC
 - CMC
 - VRTX CMC
 - FX2 CMC
- Dell ストレージを、それらのハードウェア構成に従って次のカテゴリに分類します。
 - Dell EqualLogic PS-Series アレイ
 - Dell PowerVault MD ストレージアレイ
 - Dell Compellent ストレージアレイ
 - Dell PowerVault NX ストレージアレイ
- Dell ネットワークスイッチを、それらのハードウェア構成に従って次のカテゴリに分類します。
 - M シリーズスイッチ
 - S シリーズスイッチ
 - Z シリーズスイッチ
 - 8000 | 8100 シリーズスイッチ
- 以前分類された Dell デバイスで、到達不能または応答しなかったデバイスを、次のカテゴリの SNMP、WS-MAN、または Symbolic SDK クエリに分類します。
 - 応答なし Dell デバイス

 **メモ:** Dell Connections License Manager (DCLM) で有効なライセンスを使用可能な場合に限り、自動グループ化ポリシーにより iDRAC7 デバイスが分類されます。

iDRAC7 デバイスを分類する前に、Dell Connections License Manager Webservice URL と必要な資格情報を設定します。詳細については、『Microsoft Windows 向け HP Operations Manager 9.0 用 Dell Smart Plug-in バージョン 4.0 インストールガイド』から「Dell Connections License Manager Webservice URL の設定」の項を参照してください。

 **メモ:** Dell Compellent ストレージアレイを監視するには、Dell Compellent ストレージアレイ管理 IP を使用します。

Dell デバイスの正常性の監視

Dell デバイスの正常性は、スケジュールされたポリシーを使用して監視することができます。スケジュールされたポリシーは、Dell デバイスのグローバルシステムステータスを毎日午前 2 時にアップデートします。これらのポリシーは、サービス → システムインフラストラクチャ → Dell ハードウェア階層下にグループ化された各 Dell デバイスのポーリングを行ってグローバルシステムステータスを取得し、対応する重要度メッセージを HPOM コンソールのアクティブメッセージブラウザに送信します。

Dell SPI はスケジュールされた次のポリシーを提供します。

- Dell サーバースケジュール済みステータスポーリング


- Dell DRAC およびシャーシスケジュール済みステータスポーリング
- Dell Compellent ストレージアレイスケジュール済みステータスポーリング
- Dell EqualLogic アレイスケジュール済みステータスポーリング
- Dell MD ストレージアレイスケジュール済みステータスポーリング
- Dell PowerVault NX ストレージアレイスケジュール済みステータスポーリング
- Dell 8000 | 8100 ネットワークスイッチのスケジュールされたステータスポーリング
- Dell Enterprise シリーズスイッチのスケジュール済みステータスポーリング

グローバル正常性ステータスは、デバイスの全体的な正常性です。ただし、デバイスの個々のコンポーネントの正常性は異なる場合があります。Dell デバイスの個々のコンポーネントの正常性を表示するには、それらの Dell デバイスに関連付けられているそれぞれのツールを起動します。

表 6. Dell SPI のスケジュール済みポリシーとそれらの説明

ポリシー名	説明
Dell サーバースケジュール済みステータスポーリング	<p>このポリシーは、Dell PowerEdge サーバーと iDRAC7（帯域外サーバー）の両方を定期的にポーリングし、HPOM コンソールのアクティブメッセージブラウザで HPOM コンソールに対してグローバルシステム正常性ステータス情報を提供します。</p> <p>個別のコンポーネントの正常性を表示するには、それぞれ次の手順を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Windows または Linux システムでは、Server Administrator ツールを起動します。詳細については「Dell コンソールの起動」を参照してください。 • ESXi システムでは、Server Administrator Web Server コンソールツールを起動して Server Administrator にアクセスします。詳細については「Dell コンソールの起動」を参照してください。 • iDRAC7（帯域外サーバー）デバイスでは、DRAC コンソール ツールを起動します。詳細については「Dell コンソールの起動」を参照してください。
Dell DRAC およびシャーシスケジュール済みステータスポーリング	<p>このポリシーは、Dell 管理下システム 下でグループ化された DRAC（DRAC5 と iDRAC6）およびシャーシ（DRAC/MC、CMC、VRTX CMC、および FX2 CMC）デバイスを定期的にポーリングして、グローバルシステム正常性ステータス情報を取得します。</p> <p>個別のコンポーネントの正常性を表示するには、それぞれ次の手順を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Dell DRAC デバイスでは、DRAC コンソール ツールを起動します。詳細については「Dell コンソールの起動」を参照してください。 • Dell シャーシでは、CMC コンソール ツールを起動します。詳細については「Dell コンソールの起動」を参照してください。
Dell Compellent ストレージアレイスケジュール済みステータスポーリング	<p>このポリシーは、Dell 管理下システム 下でグループ化された Dell Compellent ストレージアレイを定期的にポーリングし、HPOM コンソールにグローバルシステム正常性ステータス情報を提供します。</p> <p>個別のコンポーネントの正常性を表示するには、それぞれ次の手順を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Dell Compellent アレイでは、Dell Compellent Storage Manager コンソールツールを起動します。詳細については「Dell コンソールの起動」を参照してください。
Dell EqualLogic アレイスケジュール済みステータスポーリング	<p>このポリシーは、Dell 管理下システム 下でグループ化された EqualLogic PS-Series ストレージアレイを定期的にポーリングし、HPOM コンソールにグローバルシステム正常性ステータス情報を提供します。</p>


ポリシー名	説明
	<p>個別のコンポーネントの正常性を表示するには、それぞれ次の手順を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Dell EqualLogic デバイスでは、EqualLogic グループマネージャ コンソールツールを起動します。詳細については「Dell コンソールの起動」を参照してください。
Dell MD ストレージレイスケジュール済みステータスポーリング	<p>このポリシーは、Dell 管理下システム 下でグループ化された PowerVault MD ストレージレイを定期的にポーリングし、HPOM コンソールにシステム正常性ステータス情報を提供します。</p> <p>個別のコンポーネントの正常性を表示するには、それぞれ次の手順を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Dell PowerVault MD ストレージレイでは、MD Storage Manager コンソールツールを起動します。詳細については「Dell コンソールの起動」を参照してください。
Dell PowerVault NX ストレージレイスケジュール済みステータスポーリング	<p>このポリシーは、Dell 管理下システム 下でグループ化された Dell PowerVault NX ストレージレイを定期的にポーリングし、HPOM コンソールにグローバルシステム正常性ステータス情報を提供します。</p> <p>個別のコンポーネントの正常性を表示するには、それぞれ次の手順を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Dell PowerVault NX ストレージレイでは、OpenManage Server Administration コンソールツールを起動します。詳細については「Dell コンソールの起動」を参照してください。
Dell 8000 8100 ネットワークスイッチのスケジュールされたステータスポーリング	<p>このポリシーは、Dell 管理下システム 下でグループ化された Dell 8000 シリーズおよび 8100 シリーズネットワークスイッチを定期的にポーリングし、HPOM コンソールにグローバルシステム正常性ステータス情報を提供します。</p> <p>個別のコンポーネントの正常性を表示するには、それぞれ次の手順を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Dell 8000 8100 シリーズスイッチでは、OpenManage Switch Administrator コンソールを起動します。詳細については「Dell コンソールの起動」を参照してください。
Dell Enterprise シリーズスイッチのスケジュール済みステータスポーリング	<p>このポリシーは、Dell 管理下システム 下でグループ化された Dell M シリーズ、S シリーズ、および Z シリーズスイッチなどの Dell Enterprise スイッチを定期的にポーリングし、HPOM コンソールにグローバルシステム正常性ステータス情報を提供します。</p> <p>個別のコンポーネントの正常性を表示するには、それぞれ次の手順を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Dell M シリーズ、S シリーズ、または Z シリーズスイッチでは、Dell OpenManage Network Manager コンソールまたは Dell Switch Telnet ツールを起動します。詳細については「Dell コンソールの起動」を参照してください。

 **メモ:** Dell デバイスのグローバル正常性ステータスは、**Dell ハードウェアの自動グループ化ポリシー** が初めて実行され、Dell デバイスが **Dell 管理下システム** および **Dell ハードウェアグループ** 下でグループ化されるまでは、HPOM コンソールに表示されません。ポリシーは次に、サービスおよびノードツリーにある対応する Dell デバイスのグローバルシステムステータス下のデバイスの正常性ステータスをアップデートします。

Dell Connections License Manager の監視

Dell Connections License Manager は、3 時間ごとに実行されるようにスケジュールされている Dell Connections License Manager のスケジュール済みステータスポーリングポリシーを使用して監視することができます。このポリシーは Dell Connections License Manager (DCLM) の正常性およびライセンスの可用性を監視し、DCLM の設定パラメータを検証して、対応する重大度メッセージを HPOM コンソールのアクティブメッセージブラウザに送信します。

使用可能なライセンス数のステータスを表示するには、Dell Connections License Manager のコンソール起動ツールを起動します。詳細については、「[Dell コンソールの起動](#)」を参照してください。

 **メモ:** Dell Connections License Manager のグローバル正常性ステータスは、Dell ハードウェアの自動グループ化ポリシーが初めて実行され、Dell デバイスが分類されるまでは、HPOM コンソールに表示されません。

Dell デバイスからの SNMP トラップの処理

Dell SPI は SNMP インターセプタポリシーを使用して SNMP トラップを処理します。あらかじめ定義された規則により、Dell デバイスから管理サーバーに送信されたすべての SNMP トラップを処理し、書式付きメッセージを生成して、HPOM コンソールに送信します。

Dell SPI は、次の 2 つのカテゴリの SNMP ポリシーを提供します。


1. 自動承認トラップ

- Dell サーバーのトラップ
- Dell 帯域外サーバーのトラップ
- Dell DRAC およびシャーシのトラップ
- Dell Compellent ストレージアレイのトラップ
- Dell EqualLogic のトラップ
- Dell 8000 | 8100 ネットワークスイッチのトラップ

2. 手動承認トラップ

- Dell サーバーのトラップ (手動承認)
- Dell 帯域外サーバーのトラップ (手動承認)
- Dell DRAC およびシャーシのトラップ (手動承認)
- Dell PowerVault MD ストレージアレイのトラップ (手動承認)
- Dell Compellent ストレージアレイのトラップ (手動承認)
- Dell EqualLogic のトラップ (手動承認)
- Dell 8000 | 8100 ネットワークスイッチのトラップ (手動承認)
- Dell Enterprise シリーズスイッチのトラップ (手動承認)

上記 Dell SPI ポリシーの導入についての詳細は、「[Smart Plug-in ポリシーの導入](#)」を参照してください。

 **メモ:** Dell SPI バージョン 4.0 は、Dell Compellent SNMPv2 トラップをサポートしません。

Dell SPI トラップメッセージの重要度について

トラップにはプローブやセンサーで記録された値が含まれることが少なくありません。プローブおよびセンサーは、重要なコンポーネントの電流や電圧、温度といった値を監視しています。Dell システムでイベントが発生すると、次のいずれかの重大度でトラップが送信されます。

- **正常** — 電源装置への電源投入、またはセンサーの読み取り値が正常に戻るなど、ユニットの正常な動作を示すイベント。
- **警告** — 必ずしも重要ではないが、警告しきい値を超えるなど、将来的に問題が発生する可能性があるイベント。
- **重要** — 障害しきい値を超えた、ハードウェア障害など、実際の、または差し迫ったデータ損失や機能喪失を示す重要なイベント。

SNMP トラップに基づいた重大度伝達

次の表は、SNMP トラップに基づいた ノード 階層のための重大度伝達について説明しています。

表 7. SNMP トラップに基づいた重大度伝達


表示	説明
ノード階層	ノードステータスにはアクティブメッセージすべての最高重大度が表示され、このステータスは親ノードグループに伝達されます。ノードの実際の正常性を確認するには、サービス階層下にあるノードの グローバルシステムステータス を表示します。

自動承認トラップ

これらのトラップポリシーは、それぞれの Dell デバイスによって生成された SNMP トラップを代行受信して処理し、対応するアラートメッセージを HPOM コンソールに表示します。このポリシーではトラップ関連機能が有効化されており、Dell SPI のインストール時に自動で導入されます。

Dell システムから受信するすべてのトラップは、Dell SPI が次の方法で処理します。

1. HPOM コンソール上にあるノードのアクティブメッセージブラウザにメッセージを送信します。
2. **正常** なトラップのすべてに対し、ポリシーはメッセージを自動認識し、アクティブメッセージブラウザから認識済みメッセージブラウザへメッセージを移動させます。
3. **重要** および **警告** トラップのすべてに対し、アクティブメッセージブラウザ内にメッセージを保持して、対応する **重要**、**警告**、または **正常** トラップを受け取ると、トラップを自動関連します。
4. ノードのグローバルシステムステータスを取得し、グローバルシステムステータスをメッセージと共にノードのアクティブメッセージブラウザに送信します。
ノードを DNS で解決できない場合、Dell SPI はそのノードのグローバル正常性ステータスを更新しない場合があります。

 **メモ:** 次の Dell デバイスでは自動関連はサポートされません。

- Dell Remote Access Controller (RAC)
- Dell Remote Access Controller/Modular Chassis (DRAC/MC)
- Dell Chassis Management Controller (CMC)
- Dell EqualLogic ストレージアレイ
- PowerVault MD ストレージアレイ
- Dell Enterprise スイッチ (S シリーズ、M シリーズ、および Z シリーズ)

すべての **正常**、**警告**、および **重要** トラップは、アクティブメッセージブラウザ内に保持されます。

手動承認トラップ

これらのトラップポリシーは、それぞれの Dell デバイスによって生成された SNMP トラップを代行受信して処理し、対応するアラートメッセージを HPOM コンソールに表示します。手動承認トラップは Dell SPI インストール後に手動で導入する必要があり、受信したトラップは自動で承認されません。

Dell システムから受信するすべてのトラップは、次の方法で処理されます。




1. HPOM コンソール上にあるノードのアクティブメッセージブラウザにメッセージを送信します。
2. ノードのアクティブメッセージブラウザにある **正常**、**重要**、および **警告** トラップをすべて保持します。これらのトラップは手動で承認する必要があります。
3. ノードのグローバルシステムステータスを取得し、メッセージと共にノードのアクティブメッセージブラウザに送信します。
ノードを DNS で解決できない場合、Dell SPI はそのノードのグローバル正常性ステータスを更新しない場合があります。

Dell コンソールの起動

HPOM 用 Dell SPI では、さまざまな Dell コンソールを起動して、監視している Dell デバイスについての詳細情報を取得することができます。Dell デバイス用の Dell コンソールは、次のどの階層からでも起動できます。

- サービス → Dell ハードウェア。詳細については「[サービスからの Dell コンソールの起動](#)」を参照してください。
- ノード → Dell 管理下システム。詳細については「[ノードからの Dell コンソールの起動](#)」を参照してください。
- ツール → Dell ツール。詳細については「[ツールからの Dell コンソールの起動](#)」を参照してください。
- アラートメッセージ。詳細については「[アラートメッセージからの Dell コンソールの起動](#)」を参照してください。

表 8. Dell 1 対 1 コンソールの起動

Dell デバイス	コンソール起動ツール
Dell サーバー	<ul style="list-style-type: none"> • OpenManage Server Administrator コンソール • Dell Remote Access Controller コンソール (帯域内) • Dell OpenManage Server Administrator Web Server コンソール <p> メモ: OMSA Web Server コンソールを起動するには、Dell SPI 設定ユーティリティを使用して OpenManage Server Administrator (OMSA) Web Server URL を設定する必要があります。</p>
Dell DRAC	<ul style="list-style-type: none"> • OpenManage Server Administrator コンソール • Dell Remote Access Controller コンソール (帯域内) <p> メモ: OpenManage Server Administrator コンソールは、iDRAC7 デバイスからしか起動できません。</p>
Dell シャーシ	<ul style="list-style-type: none"> • CMC コンソール • DRAC/MC コンソール <p> メモ: CMC コンソールは、CMC、VRTX CMC、および FX2 CMC デバイスから起動することができます。</p>
Dell ストレージ	<ul style="list-style-type: none"> • Dell Compellent ストレージアレイ : <ul style="list-style-type: none"> – Dell Compellent Storage Manager コンソール • Dell EqualLogic ストレージアレイ : <ul style="list-style-type: none"> – EqualLogic Group Manager コンソール • Dell PowerVault NX ストレージアレイ : <ul style="list-style-type: none"> – OpenManage Server Administrator コンソール





Dell デバイス	コンソール起動ツール
	<ul style="list-style-type: none"> - Dell Remote Access Controller コンソール (帯域内) - Dell OpenManage Server Administrator Web Server コンソール
Dell スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> • Dell スイッチ (M シリーズ、S シリーズ、Z シリーズ、8000 シリーズ、および 8100 シリーズ) : <ul style="list-style-type: none"> - デルのスイッチの Telnet ツール <ul style="list-style-type: none">  メモ: この機能を使用する前提条件として、管理サーバーで Telnet クライアントを設定する必要があります。 • Dell 8000 シリーズおよび 8100 シリーズスイッチ : <ul style="list-style-type: none"> - OpenManage Switch Administrator コンソール
すべての Dell デバイス	<ul style="list-style-type: none"> • すべての Dell デバイス <ul style="list-style-type: none"> - 保証コンソール <ul style="list-style-type: none">  メモ: 保証情報を取得するには、アクティブなインターネット接続が必要です。

表 9. Dell 1 対多コンソールの起動

Dell デバイス	説明
すべての Dell デバイス	<ul style="list-style-type: none"> • すべての Dell デバイス <ul style="list-style-type: none"> - Dell OpenManage Essentials (OME) コンソール <ul style="list-style-type: none">  メモ: OME がデフォルト以外の場所にインストールされている場合、OME コンソール起動ツールで OME がインストールされている場所を手動で設定する必要があります。 - OpenManage Power Center (OMPC) コンソール <ul style="list-style-type: none"> OMPC コンソール起動は、サポートされている Dell デバイスの起動に使用されます。
Dell ストレージ	<ul style="list-style-type: none"> • Dell Compellent ストレージアレイ : <ul style="list-style-type: none"> - Dell Compellent Enterprise Manager クライアントコンソール <ul style="list-style-type: none">  メモ: Dell Compellent Enterprise Manager クライアントコンソールがデフォルト以外の場所にインストールされている場合、Dell Compellent Enterprise Manager クライアントコンソールがインストールされている場所を手動で設定する必要があります。 • PowerVault MD ストレージアレイ <ul style="list-style-type: none"> - MD Storage Manager コンソール <ul style="list-style-type: none">  メモ: MD Storage Manager クライアントがデフォルト以外の場所にインストールされている場合、MD Storage Manager コンソールツールで MD Storage Manager クライアントがインストールされている場所を手動で設定する必要があります。
Dell スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> • Dell スイッチ (M シリーズ、S シリーズ、Z シリーズ、8000 シリーズ、および 8100 シリーズ) : <ul style="list-style-type: none"> - Dell OpenManage Network Manager コンソール

Dell デバイス	説明
Dell Connections License Manager コンソール	<ul style="list-style-type: none"> Dell Connections License Manager <ul style="list-style-type: none"> Dell Connections License Manager コンソール起動ツール <p> メモ: デフォルト以外の場所に DCLM がインストールされている場合、DCLM コンソール起動ツールで DCLM がインストールされている場所を手動で設定する必要があります。</p>

サービスからの Dell コンソールの起動

サービス階層から特定の Dell デバイス用のコンソールを起動することができます。このデバイスには、Dell サーバー、Dell シャーシ、Dell Remote Access Controller、Dell ストレージ、および Dell ネットワークスイッチが含まれます。

Dell コンソールについての詳細は、「[Dell コンソールの起動](#)」で表 7 および表 8 を参照してください。

サービス階層から Dell デバイス固有のコンソールを起動するには、次の手順を実行します。

1. サービス → システムインフラストラクチャ → Dell ハードウェア と移動して、任意の Dell デバイスグループを展開します。

例:

Dell Compellent ストレージアレイの Dell Compellent Storage Manager コンソールを起動するには、サービス → システムインフラストラクチャ → Dell ハードウェア → Dell ストレージ → Compellent ストレージアレイ と移動します。

2. コンソールを起動したい目的の Dell デバイスを右クリックします。
その Dell デバイス用に **実行するツールの選択** ウィンドウが表示されます。
3. それぞれの Dell デバイス コンソールを選択して、**起動** をクリックします。
システムのデフォルトブラウザに、それぞれの Dell デバイスコンソールが起動されます。

ツールからの Dell コンソールの起動

ツール階層から特定の Dell デバイス用のコンソールを起動することができます。このデバイスには、Dell サーバー、Dell シャーシ、Dell Remote Access Controller、Dell ストレージ、および Dell ネットワークスイッチが含まれます。Dell デバイスについての詳細は、「[Dell コンソールの起動](#)」にある表 7 および表 8 を参照してください。

Dell コンソールについての詳細は、「[Dell コンソールの起動](#)」で表 7 および表 8 を参照してください。

ツール階層から Dell デバイス固有のコンソールを起動するには、次の手順を実行します。

1. ツール → Dell ツール と移動して、任意の Dell デバイスグループを展開します。

例:

Dell Compellent ストレージアレイから Dell Compellent Storage Manager コンソールを起動するには、ツール → Dell ツール → Dell ストレージ → Compellent ストレージアレイ と移動します。

2. 右のペインで、選択した Dell デバイスに対する目的のコンソールの **ツールの起動** を右クリックします。
3. ポップアップメニューから **すべてのタスク** → **ツールの起動** の順に選択します。
パラメータの編集 ウィンドウが表示されます。

4. ノードまたは サービス 階層のいずれかを展開し、それぞれの Dell デバイス に移動して **起動** をクリックします。

選択できるのは単一の Dell デバイスのみです。複数の Dell デバイスを選択すると、次のメッセージが表示されます。

Tool cannot be launched on multiple nodes.

システムのデフォルトブラウザに、目的の Dell デバイス コンソールが起動されます。



メモ: HPOM では、デル製以外のデバイスも選択することができます。ただし、デル製以外のデバイスのトラブルシューティングのために Dell デバイスコンソールを起動することはできません。

ノードからの Dell コンソールの起動

ノード階層から特定の Dell デバイス用のコンソールを起動することができます。このデバイスには、Dell サーバー、Dell シャーシ、Dell Remote Access Controller、Dell ストレージ、および Dell ネットワークスイッチが含まれます。Dell デバイスについての詳細は、**Dell コンソールの起動**にある表 7 および表 8 を参照してください。

Dell コンソールについての詳細は、「[Dell コンソールの起動](#)」で表 7 および表 8 を参照してください。ノード階層から Dell デバイス固有のコンソールを起動するには、次の手順を実行します。

1. ノード → Dell 管理下システム と移動して、親ノード下にある任意の Dell デバイスを選択します。

例:

Dell Compellent ストレージアレイから **Dell Compellent Storage Manager** コンソールを起動するには、ノード → Dell 管理下システム → Dell ストレージ → Compellent ストレージアレイ と移動して、任意の Dell Compellent デバイスを選択します。

2. 目的の **Dell デバイス** を右クリックし、ポップアップメニューから **すべてのタスク** → **ツールの起動** を選択します。

実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。

3. それぞれの **Dell デバイス** コンソールを選択して、**起動** をクリックします。

システムのデフォルトブラウザに、それぞれの **Dell デバイスコンソール** が起動されます。

アラートメッセージからの Dell コンソールの起動

Dell デバイスに関連付けられたアラートメッセージから、その特定の Dell デバイスのコンソールを起動することができます。このデバイスには、Dell サーバー、Dell シャーシ、Dell Remote Access Controller、Dell ストレージ、および Dell ネットワークスイッチが含まれます。Dell デバイスについての詳細は、**Dell コンソールの起動**にある表 7 および表 8 を参照してください。

Dell コンソールについての詳細は、「[Dell コンソールの起動](#)」で表 7 および表 8 を参照してください。アラートメッセージから Dell デバイス固有のコンソールを起動するには、次の手順を実行します。

1. アクティブメッセージブラウザから、Dell デバイスに関連付けられている任意のアラートメッセージを選択します。
2. 右クリックして、ポップアップメニューから **ツールの起動** → **メッセージ** と選択するか、**ツールの起動** → **ノード**、または **ツールの起動** → **サービス** と選択します。

例:

Dell Compellent ストレージアレイから **Dell Compellent Storage Manager** コンソールを起動するには、右ペインにある Dell Compellent ストレージアレイに関連付けられた任意のアラートメッセージを右クリックして、ポップアップメニューから **ツールの起動** → **メッセージ**、**ツールの起動** → **ノード**、または **ツールの起動** → **サービス** と選択します。

実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。



メモ: 外部ノードの場合は、**ツールの起動** → **メッセージ** オプションのみが利用可能です。

3. それぞれの **Dell デバイス** コンソールを選択して、**起動** をクリックします。

システムのデフォルトブラウザに、それぞれの **Dell デバイスコンソール** が起動されます。

Dell デバイスの関連性

Dell ハードウェアの自動グループ化ポリシーは、各 Dell デバイスの基礎的なハードウェアに基づいて、すべての Dell デバイスをそれぞれの階層に分類します。Dell シャーシが分類された後、対応するブレードサーバ

一とそれらの Remote Access Controller (RAC) 、および Dell EqualLogic ブレードアレイがそれぞれのスロットに関連付けられ、IO モジュール (モジュラスイッチ) はそれぞれの Dell シャーシに関連付けられます。Dell PowerEdge 第 12 世代サーバーでは、iDRAC7 がそれぞれのホストサーバーに関連付けられます。

Dell SPI は次の関連性をサポートします。

- DRAC/MC デバイス装備の Dell サーバー
- CMC、VRTX CMC、または FX2 CMC デバイス装備の Dell サーバー
- CMC デバイス装備の Dell EqualLogic ブレードアレイ
- CMC デバイス装備のブレード IO (Dell M シリーズスイッチ)

Dell サーバーの DRAC/MC デバイスとの関連付け

HPOM コンソールの ノード ビューでは、DRAC/MC デバイスに関連付けられている分類済みの帯域内モジュラーサーバーの正常性を表示および監視することができます。

1. ノード → Dell 管理下システム → Dell シャーシ → DRAC/MC → DRAC/MC ノード (サービスタグ) とクリックします。
DRAC/MC (シャーシサービスタグ) ノードがそれらのサービスタグと共に表示されます。
2. 任意の DRAC/MC ノードを展開して、DRAC/MC デバイスに関連付けられている Dell サーバーを表示します。
DRAC/MC デバイスに関連付けられている Dell PowerEdge サーバーのサービスタグは、DRAC/MC デバイスのシャーシタグの下に表示されます。
3. サービスタグをクリックして、関連付けられている管理下ノードを表示します。

Dell サーバーの CMC デバイスとの関連付け

HPOM コンソールの ノード ビューでは、CMC デバイスに関連付けられている分類済みの帯域内または帯域外モジュラーサーバー、およびそれらに対応する RAC の正常性を表示および監視することができます。

1. ノード → Dell 管理下システム → Dell シャーシ → CMC → CMC ノード (サービスタグ) とクリックします。
CMC (シャーシサービスタグ) ノードが表示されます。
2. CMC ノードを展開して、CMC デバイスに関連付けられている検出済みの Dell サーバーの CMC スロットすべて、および RAC を表示します。
3. サービスタグをクリックして、CMC に関連付けられているサーバーの管理下ノード、およびそれらに対応する RAC を表示します。

Dell サーバーの VRTX CMC デバイスとの関連付け


HPOM コンソールの ノード ビューでは、VRTX CMC デバイスに関連付けられている分類済みの帯域内または帯域外 (OOB) モジュラーサーバー、および対応する RAC の正常性を表示および監視することができます。

1. ノード → Dell 管理下システム → Dell シャーシ → VRTX CMC → VRTX CMC ノード (サービスタグ) とクリックします。
VRTX CMC (シャーシサービスタグ) ノードが表示されます。
2. VRTX CMC ノードを展開して、その VRTX CMC システムに関連付けられている Dell サーバーのサービスタグと対応する RAC を表示します。
3. サービスタグをクリックして、VRTX CMC に関連付けられているサーバーの管理下ノード、およびそれらに対応する RAC を表示します。

Dell サーバーの FX2 CMC デバイスとの関連付け

HPOM コンソールの ノード ビューでは、FX2 CMC デバイスに関連付けられている分類済みの帯域内または帯域外モジュラーサーバー、およびそれらに対応する RAC の正常性を表示および監視することができます。

1. ノード → Dell 管理下システム → Dell シャーシ → FX2 CMC → FX2 CMC ノード (サービスタグ) とクリックします。
2. FX2 CMC (シャーシサービスタグ) ノードを展開します。
分類された Dell サーバーの FX2 CMC スロット、およびその FX2 CMC デバイスに関連付けられている RAC のすべてが表示されます。
FX2 CMC スロットは次のように表示されます。
SLOT<番号>-<サーバーのサービスタグ>

 **メモ:** FX2 CMC デバイスに関連付けられている Dell PowerEdge FM120x4 サーバーノードでは、次のように、スロットの表現に Server Node ID が使用されます。


<スロット番号>-<スロット名 (サーバーノード ID)>

3. サービスタグをクリックして、FX2 CMC に関連付けられているサーバーの管理下ノード、およびそれらに対応する RAC を表示します。

Dell EqualLogic ブレードアレイの CMC デバイスとの関連付け

HPOM コンソールの ノード ビューでは、CMC デバイスに関連付けられている Dell EqualLogic ブレードアレイの正常性を表示および監視することができます。

1. ノード → Dell 管理下システム → Dell シャーシ → CMC → CMC ノード (シャーシサービスタグ) とクリックします。
2. CMC ノード (シャーシサービスタグ) を展開します。
CMC デバイスに関連付けられている検出済みモジュラー EqualLogic ブレードアレイの CMC スロットが表示されます。

 **メモ:** CMC スロットは、次のように表示されます。
SLOT<番号>-<スロット名 (EqualLogic サービスタグ)>
例: SLOT 3/4 - SNAC (3ZKXS2F)

3. 必要なサービスタグをクリックして、関連する Dell EqualLogic ブレードアレイメンバーノードを表示します。

ブレード IO (Dell M シリーズスイッチ) と CMC デバイスとの関連性

CMC デバイスに関連付けられた Dell M シリーズネットワークスイッチの正常性状態は、HPOM コンソールの ノード ビューで表示および監視することができます。


1. ノード → Dell 管理下システム → Dell シャーシ → CMC → CMC ノード (サービスタグ) → IO モジュール とクリックします。
2. IO モジュールを展開します。
CMC デバイスに関連付けられた Dell M シリーズネットワークスイッチのサービスタグが CMC デバイスのシャーシタグ下に表示されます。
3. 必要な IO モジュールをクリックして、関連する Dell M シリーズネットワークスイッチを表示します。


応答のない Dell デバイス

以前分類された Dell デバイスが後続の自動グループ化サイクルで応答しない場合、そのデバイスは **応答のない Dell デバイス** グループに分類されます。

このような無応答は、次の状態に起因すると考えられます。

- ノードが SNMP、WSMAN、または Symbol SDK クエリに応答していない
- SNMP サービスが停止した
- WSMAN パラメータが正しくない、または設定されていない
- デバイスの IP アドレスを取得できない
- デバイスの電源が切れている、またはシャットダウンされている

 **メモ:** Dell ツールは、**応答のない Dell デバイス** グループ下にリストされたノードのいずれにも関連付けられません。

 **メモ:** 特定の自動グループ化サイクルで到達不能なデバイスが到達可能になると、このデバイスは **Dell Unresponsive Devices** フォルダから削除され、該当するデバイス分類に分類されます。

応答のない Dell デバイスの表示

ノード階層から応答のない Dell デバイスを表示するには、次の手順を実行します。

ノード → **Dell 管理下システム** と移動し、**応答のない Dell デバイス** をクリックします。
応答のない Dell デバイスが表示されます。

サポート技術情報記事の表示

Dell デバイスのすべてのアラートメッセージに関連するサポート技術情報 (KB) 記事を表示することができます。KB 記事には、アラート状態の概要、原因、および解決手順が記載されています。

KB 記事を表示するには、次の手順を実行します。

1. ノード階層から目的の Dell デバイスを選択します。
2. 右ペインでそのデバイスに関連する任意のアラートメッセージを右クリックして、ポップアップメニューから **プロパティ** を選択します。
3. **プロパティ** 画面で、**手順** タブを選択します。
4. 表示されるリンク先の HTML をクリックします。

Dell Smart Plug-in (SPI) のトラブルシューティング

本項では、Dell SPI の使用時に発生する可能性のある問題を挙げています。

インストーラの起動に時間がかかる

問題

管理サーバー上で Dell SPI インストーラを初めて実行する際、システムがインターネットにアクセスできない場合には、インストーラの起動に 40～45 秒の遅延が発生します。

理由

この問題は、`authenticode` 署名のある .NET Framework 管理下アセンブリのロードが通常より長く時間がかかることから発生します。この署名は常に、`authenticode` 署名のある .NET Framework 管理下アセンブリのロード時に検証されます。

解決方法

この問題を解決するには、インストーラの実行時に管理サーバーがインターネットに接続されていることを確認してください。

DellSPIConfigUtility がエラーを表示する


問題

ユーザーアクセスコントロール (UAC) が `enabled` になっていると、DellSPIConfigUtility によってローカルユーザーにエラーが表示されます。

解決方法

UAC が `enabled` になっている場合、管理者として実行のコマンドプロンプトを使用して DellSPIConfigUtility を実行します。

1. コマンドプロンプトアプリケーションを選択し、右クリックしてから **管理者として実行** を選択します。
2. 管理者のコマンドラインで `SNMP` および `WSMAN` パラメータを設定します。

 **メモ:** ユーザーはシステム管理者および `HP_OVE_Admins` 権限を持っている必要があり、ない場合は、必須のセキュリティ認証情報を提示する必要があります。

SNMP トラップメッセージが作成されない

問題

SNMP インターセプタポリシーは、トラップの送信元となるノードのアクティブメッセージブラウザに SNMP トラップメッセージを表示しない場合があります。

ソリューション

この問題を解決するには、Dell 管理下ノードでトラップの送信先とコミュニティ文字列が正しく設定されており、管理下ノードと管理サーバー間の通信が確立されていることを確認してください。

DNS キャッシュのエラーにより、SNMP トラップが間違ったノードで受信される

問題

Dell Managed Systems グループの下にグループ化された Dell システムの監視を開始した後、ノード間の IP アドレスを交換したときに、SNMP トラップが誤ったノードで受信されます。例えば、**Dell 管理下システム → Dell モノリシックサーバーグループ**の下に2つのノード A と B があり、これら2つのノードの IP アドレスを交換した場合、A からのトラップは B のアクティブメッセージブラウザのメッセージとして表示され、B からのトラップはこの逆に表示されます。

ソリューション

この問題を解決するには、次の手順を行います。

1. HP Operations Manager (HPOM) コンソールでサーバー設定エディタを起動します。
2. ノードキャッシュ設定 オプションの下で、DNS キャッシュの値を **False** に設定して DNS のキャッシュを無効にします。これでノードに正しくトラップが表示されるようになります。

Dell デバイス用にグローバルシステムステータスが取得されない

問題

Dell サーバーのスケジュール済みステータスポーリングポリシーは、Dell デバイスが Dell 管理下システムグループに分類されるまでは、分類された Dell デバイスのグローバルシステムステータスを取得しません。

解決方法

グローバルステータスアップデートポリシーは、毎日午前および午後 2 時に動作するようにスケジュールされており、グローバルシステムステータスのためのシステムのポーリングを開始します。Dell SPI のインストール中にポリシーファイルの自動導入を選択した場合、ポリシーはデフォルトのスケジュールに従って動作を開始しますが、自動グループ化ポリシーは毎週午前および午後 4 時にしか実行されないようにスケジュールされています。したがって、**Dell ハードウェアの自動グループ化ポリシー** が実行され、Dell デバイスが **Dell 管理下システム** グループ下でグループ化されるまでは、HPOM コンソールにデバイスのグローバルシステムステータスは表示されません。

Dell SPI 修復操作後、トラップ関連機能が動作しない

問題

修復操作後、Dell デバイスの一部のグループでトラップの相関が行われません。

理由

Dell SPI は、修復機能を使用する前に管理サーバーに手動で導入されたポリシーを識別せず、無効化します。Dell SPI の修復機能を使用した後、デフォルトポリシーが以前導入された手動承認ポリシー（存在する場合）と共に導入されます。Dell SPI のデフォルトポリシーと手動承認ポリシーについての詳細は、「[Smart Plug-in ポリシーの導入](#)」を参照してください。

解決方法

監視する Dell デバイスのために、常に相関ポリシーまたは手動承認ポリシーのどちらかを有効化しておくことが推奨されます。Dell デバイス用のトラップ関連機能を動作させるには、デバイス固有の手動承認ポリシーは無効化してください。

関連文書およびリソース

本章では、Dell Smart Plug-in バージョン 4.0 の操作に役立つその他のマニュアルおよびリソースの詳細を説明します。


その他の必要マニュアル

本ガイドのほか、dell.com/support/manuals にある Dell サポートウェブサイトでの次のガイドをご利用いただけます。マニュアルページで、ソフトウェア → システム管理 とクリックします。右側の該当する製品リンクをクリックして、マニュアルにアクセスします。

- *HP Operations Manager 9.0 for Windows* インストールガイド
- *Dell OpenManage Installation and Security* ユーザーズガイド
- *Dell OpenManage Server Administrator* ユーザーズガイド
- *Dell OpenManage Server Administrator* 互換性ガイド
- *Dell OpenManage Server Administrator* メッセージリファレンスガイド
- *Dell OpenManage Server Administrator* コマンドラインインタフェースユーザーズガイド
- *Dell OpenManage With VMware ESX/ESXi Systems Management* ガイド。このガイドにアクセスするには、dell.com/support/manuals でソフトウェア → 仮想化ソリューション → VMware ソフトウェア とクリックします。
- *SNMP* トラップ関連ガイド
- *Dell Chassis Management Controller* ユーザーズガイド
- *Dell PowerEdge VRTX* 用 *Dell Chassis Management Controller* ユーザーズガイド
- *Dell PowerEdge FX2/FX2s* 用 *Dell Chassis Management Controller* ユーザーズガイド
- *Dell Integrated Remote Access Controller* ユーザーズガイド
- *Dell Remote Access Controller 5* ユーザーズガイド
- *Dell Remote Access Controller/Modular Chassis* ユーザーズガイド
- *Dell OpenManage Essentials* ユーザーズガイド
- *Dell OpenManage Power Center* ユーザーズガイド
- *IBM Tivoli Network Manager* ユーザーズガイド
- *Dell Connections License Manager* ユーザーズガイド
- MD ストレージレイデバイスに関する『*Dell PowerVault MD ストレージレイユーザーズガイド*』を表示するには、dell.com/support/manuals でシステム → PowerVault ストレージ の下から希望の Dell MD ストレージレイデバイスを選択します。
- 『*Dell EqualLogic ユーザーズガイド*』を表示するには、dell.com/support/manuals でシステム → Dell EqualLogic → Dell EqualLogic マニュアル とクリックします。

本書で使用されている用語については、デルサポートサイト dell.com/support/manuals の『用語集』を参照してください。

デルへのお問い合わせ

 **メモ:** お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。

デルでは、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。サポートやサービスの提供状況は国や製品ごとに異なり、国/地域によってはご利用いただけないサービスもございます。

ます。デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

1. dell.com/support/manuals にアクセスします。
2. サポートカテゴリを選択します。
3. 米国在住以外のお客様は、dell.com/support ページ下の国コードを選択してください。**すべて**を選択するとすべての選択肢が表示されます。
4. 必要なサービスまたはサポートのリンクを選択します。